

# はばたき

上中学校図書館通信  
2021.5.26  
学校司書 松石かおる

## ☆朝読の本、何を讀もうか困っていませんか？

みなさん、朝読はいかがですか？楽しい時間になっていますか？

「人気の本はどれ？」「短いストーリーがいいんだけど…」など、本の相談がある人はぜひ図書館に来てください。司書がおすすめの本を紹介します。

また、スポーツや美術・音楽・家庭科に関する本など、**「部活に役立つ本」**も図書館にはたくさんあります。物語の本を讀むことだけが「讀書」ではありません。色んなジャンルの本に触れて、朝読を楽しみな時間にしてくださいね。

## ☆「青空文庫」を知っていますか？

インターネットの電子図書館、「青空文庫」(<https://www.aozora.gr.jp/>)を知っていますか？作者の死後一定年数以上経って著作権が消滅している作品と、「自由に讀んでかまわない」とされているものを、インターネット上で誰でも讀むことができるように集めているサイトです。江戸川乱歩、夏目漱石、太宰治、宮沢賢治などの日本の文豪のほか、アンデルセン、グリム、サン＝テグジュペリなど、外国の著名な作家の作品も無料で讀むことができます。「名前は聞いたことあるけど、讀んだことないな」という作品を、この機会に讀破してみたいはかがでしょうか。

## ☆新しい本もどんどん入ってます！

芥川賞受賞作、宇佐見りんさんの『推し、燃ゆ』や本屋大賞一位に輝いた町田そのこさんの『52ヘルツのクジラたち』をはじめ、話題の本が入っています。また、みなさんのリクエストにこたえるべく、いろいろなジャンルの本の購入も検討しています。讀みたい本が貸出中の時は、予約すると順番が来たらお知らせします。

## ☆前年度に借りた本のリストがほしい人は司書まで

2,3年生のみなさん、前年度自分はどうな本を讀んだか覚えていますか？また、何冊讀破したか知りたいと思いませんか？一年間の記録を手にして、もう一度讀み返してみたくなる本もあるかもしれません。希望者には、借りた本のリストを作成してお渡しします。ぜひ、司書まで申し出てください。

## 新刊の紹介(～4/30)

分類	書名	著者	内容
0:総記	世界の好きたちがおしえてくれた 人生を変えた本と本屋さん	ジェーン・マウント	本は讀むだけじゃもったいない。 知って見て描いて愛する本好きの愛の結晶
1:哲学	気持ちを「言葉にできる」魔法のノート	梅田悟	想像してみたい。気持ちの全てを伝えられた君の姿を。
	きみを変える50の名言 谷川俊太郎、フジコ・ヘミング、グウェイ	佐久間博	前回紹介した本のシリーズ
2:歴史	日本史&世界史ビジュアル歴史年表	「わかる歴史年表」編集室	気になる時にさっと引ける
	NHK新歴史秘話ヒストリア1	NHK歴史秘話ヒストリア制作班	歴史にかくされた知られざる物語
3:社会科学	青年海外協力隊員になるためには	益田美樹	派遣国の発展に寄与し、現地での経験を社会に還元する
	移民や難民ってだれのこと？	マイケル・ローゼン /	国際化の時代に生きるためのQ&A
	ジェンダーってなんのこと？	ジュノ・ドーソン	
4:自然科学	ひみつのごまちゃん	成瀬つばさ	ゴマダラチョウの不思議な生活
	けなげな魚図鑑	松浦啓一	さかなクン推薦！けなげに生きる魚たちの姿は人生のお手本です
7:芸術	子どものためのニッポン手仕事図鑑		子どもたちに伝えたい職人さんの言葉
	オードリー・ヘプバーン	筑摩書房編集部	「コンプレックスを武器に」スクリーンの妖精が輝き続けられた理由
9:文学	星に仄めかされて	多和田葉子	世界文学の旗手が紡ぎだす国境を越えた物語の新展開
	階段にパレット	東直子	小さな絵画教室を舞台に描かれる、静かな再生の物語
	流れる星は生きている	藤原てい	1945年終戦を満州で迎え幼い3人の子供を連れて日本をめざした一人の女性の引き揚げの記録
	推し、燃ゆ	宇佐見りん	芥川賞受賞作 推しが炎上した。ファンを殴ったらしい。

## 司書おすすめの新刊

### 『階段にパレット』 著者 東直子

主人公実弥子が、古い民家を借りて開いた絵画教室「アトリエ・キーチ」は、たぐいまれな絵の才能を持つ少年、長い付き合いの編集者、近所の子供たち、お隣の母娘など、さまざまな人々が集う場所となっていく。絵を描く、想像する、表現するという時間は、人の心に何をもたらすのだろう。

(裏面にも新刊の紹介があります)



## 新刊の紹介(～5/10)

分類	書名	著者	内容
2:歴史	一冊でわかるドイツ史	関眞興	ドイツってたくましい。敗戦をどう乗り越えてきたのか？
	一冊でわかるアメリカ史	関眞興	国の誕生から現在まで流れをザックリつかめる
3:社会科学	本当の貧困の話をしよう	石井光太	君たちが幸せをつかむために今知るべきことは？
4:自然科学	数学ガールの秘密ノート	結城浩	偏差値ってこういう意味だったの？「僕」と三人の少女が統計の謎と魅力に迫る
	命のものさし	今西乃子	命の役割とは、命の尊厳とは何かを問う感動のノンフィクション
7:芸術	フィンセント・ファン・ゴッホの思い出	ヨー・ファン・ゴッホ・ボンゲル	芸術家の実像を同時代の人々が描いた伝記シリーズ
	歌を作ろう！	ミマス	宇宙で一番やさしい作詞作曲ガイドブック
9:文学	52ヘルツのクジラたち	町田その子	2021年本屋大賞1位！そのクジラの鳴き声は、仲間には届かないー
	ぼく自身のノート	ヒュー・プレイサー	ぼくにはわかっている、ぼくの人生をよぎるこの不安とは、「こうあるべき」自分と、ありのままの自分との戦いなんだ。
	車夫	いとうみく	人力車が運ぶ一期一会の幸せ
	車夫2	いとうみく	浅草を舞台にした少年車夫の成長物語
	はじまりの日	ボブ・ディラン	ディランの歌を聴きながらページをめくってあげばきっと新しい出会いがあるにちがいない。

### 『52ヘルツのクジラたち』 著者 町田そのこ

通常、クジラは仲間達とコミュニケーションをとるために10ヘルツから39ヘルツの声で鳴く。本書のタイトルとなっている52ヘルツは、あまりに高音であるために、他のクジラには届かない。聞こえなければ出会うことも出来ない。

孤独な声を受け止めてくれる仲間はどこにもいない。

主人公の貴瑚は、ある日全く言葉を発することができない少年に出会い、母親から虐待を受けていることを知る。かつて家族の犠牲となっても、「助けて」と声に出せなかった貴瑚は、今まさに血を流し続けている少年を救いたいと願う。私達の周りにも、声をあげられずに苦しむ人や、あがいている人がいるかもしれないと気付かされる。自分には何が出来るのか。どうすればいいのか、考えずにはいられなくなる。



## (～5/15)

分類	書名	著者	
1:哲学	大事なときに緊張しないですむ方法	松本桂樹	緊張のメカニズムを理解すれば身体の反応をコントロールできる！
	見えないからこそ見えた光	岩本光弘	「世界初」を達成した全盲セーラーの生き方
	きみを変える50の名言	佐久間博	各界著名人の「名言」を著者が解釈
2:歴史	新歴史秘話ヒストリア 2歴史を動かした女性	NHK歴史秘話ヒストリア制作班	歴史にかくされた知られざる物語
	世界を変えた100のスピーチ	コリン・ソルター	人々の魂をゆさぶった言葉の力
3:社会科学	国際公務員になるには	横山和子	世界の平和と安全をめざし国際協力の前線に立つ！
	知ろう！学ぼう！障害のこと 自閉スペクトラム症	笹田哲 監修	友達の気になる行動は障害の特徴の一つにすぎない
	大学学部調べ 環境学部	大岳美帆	今、地球規模で考えるべき問題群
4:自然科学	潜入！天才科学者の実験室	くさばよしみ	宇宙にはじまりはある？
	ぱっと見わけ観察を楽しむ野鳥図鑑	石田光史	野鳥を見分けるポイントや特徴を知りじゅくりと観察する楽しみ方を提案
9:文学	バウムクーヘンとヒロシマ	巢山ひろみ	ユーハイムさんはお菓子を伝えるために日本にやってきたのではなかった…
	桜の森の満開の下	坂口安吾+しきみ	小説としても画集としても楽しめる魅惑の1冊
	15歳、ぬげがら	栗沢まり	母子家庭で育つ中学3年生の麻美が出会ったものはー
	東京、はじまる	門井慶喜	この男、辰野金吾がいなければ今日の風景はなかったかもしれない
	ベルリン1919 赤い水兵上	クラウス・コルドン作 /酒寄進一訳	「一家は、街は、かの恐ろしい迫害と戦争へ突入していく。どうか最後まで読み届けてほしい。」
	ベルリン1919 赤い水兵下		
	チョコリエッタ	大島真寿美	第161回直木賞受賞作

### 『大事なときに緊張しないですむ方法』 著者 松本桂樹

人前で話す時、スポーツの試合や音楽の発表に出る時など、大事なときほど緊張してしまうことってありますよね。でも、著者によると、緊張をやわらげる方法も、緊張したままでその場を切り抜ける方法も、実はたくさんあるらしいのです。「緊張」のメカニズムを理解すれば、身体の反応をコントロールできるというのです。さまざまなシーンで使える「TFT」や「FAT」(つぼ刺激を応用した心理療法)などもていねいに解説しています。

### 『バウムクーヘンとヒロシマ』 著者 巢山ひろみ

みなさん、バウムクーヘンは好きですか？今から100年ほど前の1919年3月4日。日本で初めてバウムクーヘンが販売されたのは、広島市にあった物産陳列館でした。後に原爆ドームと呼ばれる場所です。カール・ユーハイムが、なぜ日本でバウムクーヘンを作ることになったのか。バウムクーヘンを通してヒロシマを知ることができます。